

中学校社会科学学習指導案

1 単元名 「関東地方 ～さまざまな地域と結び付く人々の暮らし～」(全7時間扱い)

2 テーマ及び単元にかかわる生徒の実態 (割愛)

3 単元の目標と評価計画

(1) 単元の目標

- ① 関東地方の地域的特色について、東京に日本を動かす中枢機能が集中していることに着目して、日本各地や世界との結び付きを捉えることができる。
- ② 関東地方の変容を、東京オリンピック 2020 を中心とした交通・通信などの社会の変化、他地域との結び付きの深まりに着目して考察し、その課題に関心を持つことができる。

(2) 評価規準

A: 社会的事象への関心・意欲・態度	B: 社会的な思考・判断・表現	C: 資料活用の技能	D: 社会的事象についての知識・理解
ア 関東地方の自然環境、人口、産業などの特色について概観する中で、他地域との結び付きに関心を持ち、単元を貫く問いを基に地域的特色を意欲的に追究しようとしている。 イ 東京と他地方、関東地方と世界各地との結び付きについて関心を持ち、東京オリンピック 2020 を契機に起こる社会の変化やその在り方について意欲的に追究している。	ア 関東地方の地域的特色を、他地域との結び付きを中核とした考察を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 イ 地域間の結び付きとその変容について、相互依存関係や競合関係などに着目して考察している。	ア 関東地方の地域的特色に関する各種の地図や統計、写真などの資料を収集している。 イ 収集した資料から、関東地方の地域的特色について、有用な情報を適切に選択して、それを基に読み取ったり、図表などにまとめたりしている。	ア 関東地方について、自然環境や人口、産業などの特色を大まかに捉えている。 イ 関東地方について、他地域との結び付きを中核とした考察を基に地域的特色を理解し、その知識を身につけている。

4 単元の展開と評価

学習活動	教師の支援 (・) □学習問題	○評価	時
1 関東地方の地形や気候を表す資料を基に、地域的な特色を大きく捉える。	単元を貫く学習問題：なぜ東京でオリンピックが開催されるのだろう。 関東地方の自然環境はどのような特色があるのだろうか。 ・ 雨温図や地形図などの資料を提示し、関東地方は、平野が広く、太平洋側の気候であることを捉えられるようにする。	○ 雨温図や地形図を読み取り、関東地方の地域的特色を大まかに捉えることができたか。 A-ア、C-ア	1
2 関東地方は人口や産業について資料から読み取り、理解する。	関東地方の人口や産業には、どのような特色があるのだろうか。 ・ 分布図やグラフなどを使って、人口や産業の特色などと関係付けて読み取れるようにする。	○ 資料をから、関東地方の人口や産業の特色について理解することができたか。 D-ア	2
3 関東地方の工業・農業の特色を、臨海部と内陸部の結び付きに着目しながら捉える。	関東地方の産業や人々の生活は、他の地域とどのように結び付いているのだろうか。 ・ 工業生産額や野菜の生産量などの資料を提示し、関東地方の工業・農業の特色を、東京と周辺地域との結び付きに着目して捉えられるようにする。	○ 農業・工業に関する資料から、関東地方の工業・農業の特色を、臨海部と内陸部の結び付きに着目しながら捉えることができたか。 D-ア	3
4 東京にさまざまな機能が集中し、東京と日本や世界各地との結び付きが強いことを捉える。	首都・東京は他の地域とどのように結び付いているのだろうか。 ・ 東京都への集中や昼夜間人口の資料を提示し、東京に人口が集中している理由を、政治的中枢機能が集中していることに着目して考えられるようにする。	○ 資料を読み取り、東京に中枢機能が集中し、他地域との結び付きが強いことを捉えることができたか。 B-ア、B-イ	4
5 東京オリンピック中に予想される車や飛行機の課題について話し合い、東京の人々の生活について考える。	東京オリンピック 2020 期間中における、ただでさえ過密化している東京に多くの人が集まることで起きる問題に対して、ど ・ 車や地下鉄の資料から、友と対策を話し合ったり、東京の人々の生活について考えたりすることができるようにする。	○ 資料を読み取り、オリンピック期間中は、さらに人の移動が活発になり、課題が多いことを理解することができたか。 A-イ	5
6 東京オリンピック中に予想される地下鉄や電車の課題について話し合い、東京の人々の生活について考える。	東京オリンピック 2020 期間中における、ただでさえ過密化している東京に多くの人が集まることで起きる問題に対して、ど ・ 電車や地下鉄の資料や満員電車の疑似体験から、友と対策を話し合ったり、東京の人々の生活について考えたりすることができるようにする。	○ 資料を読み取り、満員電車の疑似体験からオリンピック期間中は、さらに人の移動が活発になり、課題が多いことを理解することができたか。 A-イ	6 (本時)
7 単元を貫く学習問題について振り返り、まとめる。	道路や空港などの東京オリンピック 2020 への対策について考え、東京と他地域との結び付きについてまとめよう。 ・ 単元を貫く学習問題に立ち返り、他地域の結び付きに着目しながら東京の特徴や課題についてまとめるようにする。	○ 単元を貫く学習問題について、自分なりにまとめることができたか。 B-ア	7

5 本時案

(1) 主眼

東京オリンピック 2020 の期間中における、日本の首都東京の交通について考える場面で、既習の過密問題や都市問題と関連させて考えたり、大混雑が予想される電車や地下鉄についてどのような対策ができそうか考えたりすることを通して、多くの人々が住み、集まる日本の首都東京が抱える電車や地下鉄の課題について考えることができる。

(2) 本時の位置(全7時間中の第6時)

前時：オリンピックが行われることで混雑が予想される東京では、高速道路や飛行機の利用方法を工夫し、混雑を緩和しようとしていることが分かった。

*学習内容焦点化のため、前時の段階で学習問題を設定し、高速道路と飛行機についての追究を行った。

次時：単元全体を振り返り、関東地方の特色や課題についてまとめる。

段階	学習活動	◎予想される生徒の反応	・教師の指導・援助	時	備考
導入	1 前時を振り返り、本時の学習問題を確認する。 【全体】	◎来年のオリンピックには観客も含め 800 万人近くの人々が訪れる。前回は高速道路と飛行機を調べたけど、電車は対策があるのかな。 ◎電車の混雑がどのくらい想像できないな。 ◎こんなにぎゅうぎゅうになって電車に乗るのは嫌だな。オリンピック期間中は、もっと人が増えるのだから、電車はかなり大変そうだ。	・電車の課題が深刻であると考 え始めた生徒の姿を捉えて、 満員電車について体験して みよう提案し、段ボールに 数人で乗るよう促し、満員電 車がどのようなものか体感 できるようにする。	5	プロジェ クター 学習カ ード 段ボール 教材
	学習問題：東京オリンピック 2020 の期間中、ただでさえ過密化している東京に多くの人が集まることで起きる問題に対して、どんな対策があるだろうか？				
追究①	2 学習問題に対する予想を立てる。 【個人・全体】	◎満員電車で普段より人が集まり、さらに移動が大変になる。住人も観戦に来た人も困る。このままでは生活できないんじゃないかな。 ◎電車は、すべての路線で乗車率が 180% を超えていて、普段から混雑しているけど、対策についてはどうなっているのかな。	・電車に関する資料を絞って提示し、混雑状況をイメージできるようにする。 ・東京で生活している人々の立場に立って考えている生徒の発言を全体に位置づける。	5	配付資料
	学習課題：電車や地下鉄の混雑への対策を、資料や体験をもとにして考えよう。				
追究②	3 東京オリンピック 2020 期間中の鉄道(地下鉄)に関する資料を読み取る。 【個人】	◎電車の本数を増やして、混雑を少しでも押さえればいい。 ◎東京なら隣の駅まで歩いて行けばいいんじゃないかな。 ◎オリンピックの観戦客専用の電車を出したらどうか。	・机間指導で、必要な資料を配布できるように、補助資料を用意しておく。 ・段ボールでの体験により、どんなことを感じたか引き出しながら、対策を考えるように促す。	10	配付資料
	4 電車や地下鉄の対策を考える。 【グループ】	◎オリンピックのチケットをもっている人を優先的に乗せるようにする。 ◎運賃を値上げしたら、利用者が少し減るかもしれない。 ◎オリンピック以外のことに電車を利用する東京の人は迷惑を感じるかもしれないな。 ◎朝夕のラッシュを緩和するために、祝日を増やして通勤や通学をする人の数を減らすのはどうか。 ◎家で仕事できるようにすれば、通勤者の数は減るはずだ。	・グループで有効な対策を考えるように提案する。 ・祝日を増やす、通勤時間をずらす等のソフト面の視点から対策について着目している生徒の発言を取り上げるようにする。	15	ホワイトボード
	5 個人やグループで考えたことを発表する。 【全体】	◎電車や地下鉄の利用についていろんな対策が考えられた。これからさらに対策を考えていけないといけないと思う。 ◎テレワークをすすめたり、会社を休みにしたりして、電車の利用を減らすのは有効そうだ。 ◎東京は交通が発達しているけど、オリンピック期間中は特に電車の混雑状況で課題が多いから、しっかりとした対策が必要だと思った。	日本の首都東京の抱える課題について、多面的・多角的に考えることができているかどうかを、グループ学習での発言・活動や学習カードの記述から評価する。	10	
終末	6 本時のまとめをする。 【個人】			5	